

## 疫学研究・臨床研究に関する情報の公開について

<b>研究課題名</b> 当院の人間ドックで施行した前立腺 MRI の検討
<b>研究計画</b> (1)背景・意義 当院の人間ドックでは前立腺 MRI を施行しており、2014 年の開始以降 1000 件以上の症例がある。それらを検討することで、有病率や転帰などの疫学的な情報が得ることができる。その結果は人間ドックへフィードバックでき、また日々の臨床にも生かすことができると考える。 (2)目的 当院の人間ドックで施行された前立腺 MRI の結果を評価し、またその後の転帰について調査する。 (3)方法 D 判定の症例について、放射線科医に再度読影していただき PIRADS を含めたレポートを作成する。その後の転帰についてカルテ情報を精査する。カルテ情報を精査し転帰不明のものについては電話での聞き取り調査を行う。PSA、年齢などの項目についてもまとめる。
<b>個人情報の取り扱い</b> 本研究の目的を達成するために必要な範囲を超えて診療録からの個人情報を取り扱いません。また、得られた情報は個人が特定されないように匿名化した上で、細心の注意を払い安全に管理します。 なお、本研究により得られる研究結果は個人が特定されることはない形でまとめます。
<b>連絡先</b> 泌尿器科 部長 松島 常